



皆様の意見は尊重すべき声です。

Metroでは、乗客の皆様が必要なときに必要な場所へ移動できるよう、変更を加えています。

2024年12月15日より、Metroはバスサービスを更新し、市内全域の乗客の皆様に向けた運行頻度、信頼性、アクセスを向上させることを目的とした変更を加えます。

変更内容は以下になります。

運行頻度の増加:

Line 665: 平日の運行頻度は50分間隔から35分間隔に向上され、Eastern Av、City Terrace、Gage Av、Indiana Stを網羅し、East LAのRose Hill Transit Center、Cal State LA、Olympic Blなどの主要ポイントを接続します。

混雑する路線の追加運行:

ニーズの高まりに応えるため、複数の路線で運行を追加しています。

- > 平日: 14、33、55、105、108、150、164、165、244の各Line
- > 土曜: 62と910の各Line
- > 日曜: Line 910

深夜の接続:

深夜サービスを向上させるため、Line 601で平日の往復便を1便追加します。

信頼性の向上:

より確実に運行して待ち時間を短縮するため、複数の路線のスケジュールを調整しています。

- > 平日 (月曜～金曜): 54路線にまたがる更新 (10、14、18、20、33、37、45、48、55、60、76、81、90、102、105、108、110、125、128、150、161、165、166、167、169、180、182、205、206、207、210、211、215、217、218、224、232、234、237、240、251、260、265、266、287、294、460、501、601、602、603、605、617、901の各Line)
- > 土曜: 39路線の変更 (4、10、18、20、33、45、48、60、76、81、102、108、110、120、125、134、161、165、166、167、180、206、212、217、218、224、232、234、237、240、251、260、265、266、460、601、603、754、901の各Line)
- > 日曜: 36路線の更新 (4、10、18、20、33、45、48、60、76、81、102、108、110、125、134、161、165、166、167、180、206、212、217、218、224、232、234、237、240、260、265、266、460、601、603、901の各Line)

ルート変更: 主な目的地へのアクセスと地域の接続性

を向上させるため、戦略的なルート変更を行っています。これには、Pasadena Transit Systemへの一部の路線と工事による一時的な調整が含まれます。

バスサービスの変更に関する詳細については、metro.net/mybusをご覧ください。



Metro

Line 96は296に番号が変更されます (Burbank – Chinatown [Riverside Dr経由])

Line 96はルートが変更され、Riverside Dr、Figueroa St、Avenue 26を経由し、Metro A LineのLincoln/Cypress Stationで終点となります。この変更は次世代バスプラン (NextGen Bus Plan) (metro.net/nextgen) の一環であり、Azusa、Pasadena、Downtown LA、Long Beachを結ぶA LineサービスへのElysian Valleyエリアのアクセスが向上されます。この路線の番号も296に変更されます。

Line 177とLine 256がPasadena Transit Line 53および33に移行

次世代バスプラン(metro.net/nextgen) の一環として、Metro Line 177および256がPasadena Transitネットワークの一部となり、Pasadena Transitネットワークとシームレスに統合されます。

- > **Metro Line 177 (Pasadena – Jet Propulsion Lab):** この路線はPasadena Transit Line 53となり、平日のピーク時間帯に同じ調整、スケジュール、停車駅で運行されます。
- > **Metro Line 256 (Sierra Madre Villa Station – Highland Park Station [Washington Bl経由]):** この路線はPasadena Transit Line 33に移行します。平日 (月～金) 土日の運行頻度が50分間隔から35分間隔に向上されます。現在の調整、営業時間、停車駅は変わりません。

Line 260 (Pasadena – Artesia Station [Atlantic BlおよびFair Oaks Av経由])

MetroのNextGen Bus Planの一環として、Line 260は主要地域の目的地への接続を向上させるために変更されます。

- > **延長サービス:** Line 260の1便おきの運行 (平日と週末) は、Imperial HighwayからMetro A LineおよびC LineのWillowbrook/Rosa Parks Stationまで延長されます。
- > **新しい路線番号:** 現在のPasadena/Artesia Station間 (Atlantic Bl経由) のLine 260ルートは、Line 261に番号が変更されます。
- > **利用者のオプション:** Fair Oaks Av、Atlantic Bl、およびPasadena/Imperial Highway間をご利用の方は、ご都合に合わせてLine 260とLine 261をご利用いただけます。

Line 662 (Pasadena – Altadena)

Colorado Blを西行きで運行するLine 662は、Raymond Avに左折しなくなります。代わりに、Line 662はColorado Blを西に、Fair Oaks Avを南に、Green Stを東に、Raymond Avを南に、Del Mar Stationまで運行します。2つの新しい停車駅が追加されます。

- > Raymond AvのColorado Blを西行き
- > 左折後、Colorado BlのFair Oaks Avを南行き

Van Nuys G Line Station: 工事のため閉鎖 (2025年1月)

2025年1月 (日付未定) から、駅の新設とVan Nuys Blの立体交差の建設に伴い、Van Nuys G Line Stationは約18か月間閉鎖されます。これにより、Van Nuys BlのG Lineで生じていた信号渋滞が解消されます。

工事中、Chatsworth/Canoga Park/North Hollywood間のG Line 901のサービスは、Sepulveda Bl/Woodman Av間のOxnard Stを経由するルートに変更されます。Van Nuys BlのOxnard Stの一時停車駅は、Van Nuys Stationの代替駅として営業されます。建設時期が確認され次第、Metroはこの迂回路の正確な開始日を発表します。

East San Fernando Valleyのライトレール建設に伴い、Van Nuys Blのバス停が変更します

Line 233: East San Fernando Valleyのライトレール建設に伴い、2つの停留所が影響を受けます。Saticoy St交差点とValerio St交差点のVan Nuys Blにある停留所は、最長3年間閉鎖されます。代替停留所は、Sherman Way交差点とKeswick St交差点のVan Nuys Blにあります。

運転方向に基づく運用 (更新)

Line 16: この路線はdowntown LAの6th / Centralではなく、Los Angeles Stの5th Stと6th Stにある以前の東側の終点に戻ります。Los Angeles Stの東側に引き続き運行を利用する乗客は、Line 18、Line 53、またはLine 62に乗り換えることができます。運転方向に基づくサービス試験終了に伴い、主な中間地点のバス停留所の時刻表が平日の時刻表に再導入されます。

Roscoe Blの新しいバス専用車線 (Line 152)

新しいバス専用車線がRoscoe Blで運行されています。営業時間は平日午前7時～10時と同午後3時～7時で、方向は東行きと西行きです。サービスの信頼性を向上させ、乗客の移動時間を短縮するため、これらの車線はColdwater Canyon Bl/Topanga Canyon Bl間のほとんどの地区を網羅しています。

新しいLAX/Metro Transit Centerが間もなくオープン

2025年初めに、現在のLAX City Bus CenterとAviation/LAX StationのBus Transit Centerに代わり、新しいLAX/Metro Transit Centerがオープンします。バスの接続性と乗客用施設を向上させるため、Metroはいくつかのバス路線102、111、117、120、232、40 (夜間サービス) を調整し、新しいC路線とK路線およびLAX/Metro Transit Centerの両方にサービスを提供します。

新しいTransit Centerがオープンされるまで、引き続きこれらの路線ではLAX City Bus Centerが終点として使用されます。ただし、2024年12月15日から、City Bus Center付近の地域で、Line 120の延長やLine 117、Line 232、Line 40 (夜間サービス) へのルート変更など、新しいTransit Centerへのルート調整が行われます。

C & K Line Linkシャトルバス (Line 857): C & K Line Linkシャトルバスは、Aviation/Century Stationに新しい停留所を設け、路線間の利用者の接続性を引き続き向上させます。C Line/K Line間の乗り継ぎとC & K Line Linkシャトルバスを利用する場合は、Aviation/Centuryを利用する必要があります。新しいLAX Metro Transit Center Stationがオープンすると、C & K Line Linkシャトルバスは廃止されます。

サービスレベルの調整

実際の乗客数に合わせ、次の路線では平日および/または週末の運行数が若干少なくなります: 4、20、33、40、102、106、150、164、165、180、212、217、232、265、910の各Line。

節約されたサービス時間は、上記の他の改善に再配分されます。

鉄道運行サービスの変更

2024年11月3日時点で、C LineとK LineはAviation/Centuryに新しくオープンした駅に統合され、これら2つの路線間の接続を追加できるようになりました。LAX/Metro Transit Centerは後日オープンする予定であり、近日中に発表予定です。

また、MetroのA LineとE Lineの夜間ダイヤが変更され、MetroのC LineとK Lineへの接続が向上されます。

QRコードをスキャンして詳細を確認するか、metro.net/mybusにアクセスしてください

